

お年寄り、車椅子を使用する方、
目や耳の不自由な方、
妊産婦や子ども連れの方など、
様々なお客さまが利用できるよう、
事業者・従業員のみなさまは、
ハードとソフトの両面から店舗の
バリアフリー化に取り組みましょう。

だれもが
利用しやすい
お店をつくろう

お店の事業者・従業員の方へ

お店に入れない、
商品が見えないなど、
困っているお客さまが
います。

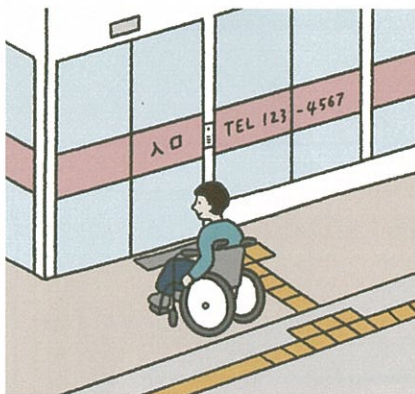


計画・設計・施工

全ての店舗に共通する新築や改修の主な3つのポイント

1 出入口

- 前後に高低差なし
- 十分な幅を確保
(有効幅80cm以上)



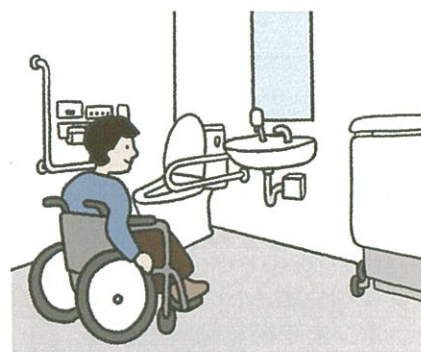
2 可動席・通路

- 車椅子使用者が利用できる可動席を確保
- 十分な通路幅を確保



3 車椅子使用者用トイレ

車椅子使用者やオストメイト等の方が、円滑に使えるトイレの設置



運用・管理

店舗をより利用しやすくするソフト面の工夫をしましょう

4 接客・コミュニケーションの充実

5 バリアフリー情報の提供